

令和6年3月11日

足立区立鹿浜五色桜小学校
学校長 西澤 武 様

足立区立鹿浜五色桜小学校 開かれた学校づくり協議会
会 長 横 山 良 和

令和5年度 学校関係者評価書

1 自己評価書全般について

2月の開かれた学校づくり協議会において、校長から2月時点での目標達成状況について説明を受けた。その後、自己評価結果をもとに、評価部会において意見交換した内容を以下に述べる。

重点—1 学力向上アクションプラン

達成度○（おおむね達成） 達成基準をおおむねクリアしていることから妥当であると評価する。

4月に実施した区学力調査の通過率は73.4%であり、前年度に比べ下降した。また9月に実施した再調査では、国語83.2%、算数81.5%となり、再調査目標に届かなかった。数値的には目標に届かなかったが、ICT機器の導入と教員のスキルアップが図られていることと、細かな分析をもとに授業改善・補習教室等の充実を図っており、今後が期待できる。様々な手立てを遺漏なきよう推進していただきたい。

重点—2 安全・安心な学校

達成度○（おおむね達成） 達成基準をクリアしていることから妥当であると評価する。

1月までのいじめ調査結果は、すべて解決し経過観察中となっている。年度末現在、登校を渋る児童や月10日前後欠席する児童がおり、継続指導中の事例もある。しかし、年間を通して一人一人を大切にし、トラブルや事故はスピードと誠意をもって対応し、不登校にもチーム対応している。今後も引き続き、スピードと誠意をもって対応していただきたい。

重点—3 保護者・地域と共に育てる学校

達成度◎（十分に達成） 達成基準を大きくクリアしていることから妥当であると評価する。

授業公開、運動会や学習発表会等、できる限り保護者・地域に公開している。また地域の教材や人材を生かした授業づくりを展開している。PTA行事（GOフェスタ）や土曜スクールを開かれた学校づくり協議会のメンバーと共に連携して開催することができた。地域の活動（町会・子供会・育成会など）に参加している児童が40%と少ないので、学校と連携しながら内容を見直していく必要がある。学校と保護者・地域が協働し、楽しいと感じることができる活動を展開していく。

2 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

あいさつについては、校外においても返してくれるようになるとさらに良い。今後も、学習指導はもちろんだが、当たり前前の方が当たり前前ができる、自立・自律した児童の育成を目指し、日々生じる課題に対応しつつも、鹿浜地区の中心校としてなお一層存在感を高めていただきたい。

3 その他

10周年を2年後に控え、いよいよ充実・発展の時を迎えた。今後も落ち着いた教育活動を行い、学校関係者が一致団結して子供たちの輝きを一層増すことができるよう、個に応じた丁寧な指導を進めていただくことをお願いしたい。そのためにも保護者・地域との連携をより一層進めていくことが必要だと考える。